

公開シンポジウム

今、難波宮から都城を考える

2018年9月29日(土)

受付開始 10:30 / 11:00 ~ 17:30 予定

会場：明治大学アカデミーコモン2階

A1・2・3会議室



大化改新と難波遷都
前期難波宮の発掘の成果と課題
7世紀史のなかの前期難波宮
中国からみた前期難波宮
後期難波宮と長岡遷都
日本と朝鮮半島の都城
◆シンポジウム

吉村武彦 (明治大学)
積山 洋 (大阪文化財研究所)
磐下 徹 (大阪市立大学)
村元健一 (大阪歴史博物館)
網 伸也 (近畿大学)
金 在弘 (韓国・国民大学校)
■司会：川尻秋生 (早稲田大学文学学術院)



○↓会場へのアクセス↓○
※最寄り駅：JR/ 東京メトロ 御茶ノ水駅



主催：明治大学日本古代学研究所
連絡先：kodai@meiji.ac.jp (■=@変換)